

# 家政学研究科健康生活学専攻 専門分野・教員一覧

## ■教授

楠 幹江

博士（医学） ※家政学研究科長

主な専門領域 | 衣環境学

メッセージ | 真に健康で快適な生活を送るためには、人間と環境の相互作用についての知識と技能が必要です。令和の時代において、一人ひとりが健康な生活を送れるように、共に学びませんか？

箱田 雅之

博士（医学） ※健康生活学専攻長

主な専門領域 | 内科学、病態栄養学

メッセージ | 最近では企業でも健康経営が注目されていますが、本研究科では内部（食）および外部（住・衣）環境から健康生活実現について研究し、社会に貢献できる人材養成を目指しています。是非一緒に新たな分野を切り開きましょう。

青木 克仁<sup>※</sup>

Ph.D.（哲学）

主な専門領域 | 環境倫理学

メッセージ | 持続可能な生活を視野に収め、衣食住環境を見直すために、環境思想家の知恵の言葉を学び、地域の生態系に根差した循環型の生活様式の形成を考えます。

井上 典子

博士（医学）

主な専門領域 | 内科学、抗加齢医学

メッセージ | 健康で若々しく生きるためには何が大切なのでしょう。老化のメカニズムを理解し、健康長寿に貢献できるような研究をしましょう。

友末 亮三

博士（学術）

主な専門領域 | Sports Biomechanics

メッセージ | Students will learn the biomechanical basics of physical movement, will measure their own biomechanical activities, and will seek to improve their own athletic skills.

能勢 晶<sup>※</sup>

博士（理学）

主な専門領域 | 食品学

メッセージ | 水は食品にとって大切な原料で、水質の良し悪しは食品の品質に大きく影響を及ぼします。アルコール飲料のおいしさと水の役割についての研究をしています。

藤本 和男

博士（工学）

主な専門領域 | 建築・都市の空間論・設計論

メッセージ | 研究室での活動は理論的研究と併せて建築設計を中心とする創造的活動の両方に跨っており、最近では建築の境界空間をテーマとして研究を行っています。

# 家政学研究科健康生活学専攻 専門分野・教員一覧

## ■准教授

荒尾 恵介 博士（農学）

主な専門領域 食行動学、健康教育学

メッセージ 若年女性のやせの問題など、食生活全般を対象に調査を行っています。また、栄養や健康に関するより良い教育手法について検討しています。

小倉 有子<sup>※</sup> 博士（食品栄養科学）

主な専門領域 臨床栄養学、健康栄養学

メッセージ 疾病の予防・治療に果たす栄養食事療法の役割は重要です。栄養アセスメントを行い、各自に適したオーダーメイド型の栄養食事療法を行う研究と一緒に進めていきましょう。

嶋田 さおり<sup>※</sup> 博士（農学）

主な専門領域 調理科学、ライフステージ栄養

メッセージ 幼少期から高齢期まで健康で活動的な生活を送るための食事について、様々な事例から問題点を探り解決方法を考えます。大学院での学びが専門職としての活躍を後押しします。

清水 利朗 博士（医学）

主な専門領域 微生物学、免疫学

メッセージ 大学院生として2年間の研究生生活を通じて得られる満足感や達成感は、とても貴重なものになることは間違いありません。研究することの面白さを味わってみませんか。

宮川 博恵<sup>※</sup> 博士（学術）

主な専門領域 住居学

メッセージ 住まいを評価する際に重視される要因とは何か、とくに色彩的特徴との関連性を研究しています。住空間の印象をより良くする方法について、一緒に考えてみませんか。

## ■講師

田中 亜路<sup>※</sup> 博士（農学）

主な専門領域 生化学、がん生物学、脂質代謝

メッセージ コレステロール代謝を中心に研究をしています。食品のなかにも、体内にも、コレステロールから作られる有用な物質がたくさん存在しています。

※氏名横の「※」は研究指導の補助及び授業担当適格者を示す。